
書誌レコードセットの再公開

Note

この記事は、Primo VEのお客様には関連しません。Primo VE環境の場合、書誌レコードは、追加または変更されると自動的に索引付けされます。変更されていないレコードの索引を再作成する必要がある場合は、サポートケースを開いてください。

[メニューに戻る](#)

Primoにアップデートを公開する場合、書誌レコードをPrimo公開プロフィールに公開するには、Primoがレコードとその可用性を正確に表示できるように、変更、新規、および削除されたレコードが含まれます。場合によっては、変更されていないレコードを再公開して、Primoで再インデックスできるようにする必要がある場合があります。変更されていないレコードを再発行するようにマークするには、一連のレコードを作成してから、書誌レコードのセットをPrimoに再公開するジョブを実行して再発行するようにマークを付けます。これらのレコードは、次に定期的にスケジュールされた公開プロフィールが実行されたときに公開されます。

Note

レコードをPrimoに公開する場合、レコードのセットには、MARCレコード（MARC 21、UNIMARC、KORMARCなどの組み合わせ）またはDublin Coreレコードのいずれかが含まれている必要があります（両方を組み合わせることは不可）。これを実現するには、レコードセットを作成する際に詳細検索を使用し、検索パラメータとしてレコードフォーマットを選択します。詳細については、「[検索フィールドの説明](#)」を参照してください。

一元型公開を使用している共同ネットワークの場合、ネットワークゾーンからレコードセットを再公開できます。詳細については、「[ネットワークゾーンから書誌レコードセットを再公開](#)」を参照してください。

非共同ネットワークでレコードセットを再公開する方法：

1. Primoに再公開する一連のレコードを作成します。
2. 一連の書誌レコードをPrimoジョブに再発行するを実行します。詳細については、[定義済みセットでの手動ジョブの実行](#)を参照してください。
3. 書誌レコードをPrimo公開プロフィールに公開するを実行します。通常、このジョブは毎時または毎日実行されるようにスケジュールされていることに注意してください。詳細については、[PrimoへのAlmaレコードのエクスポート](#)を参照ください。